

第 25 回関東機能的脳外科カンファレンス

日時：2007 年 9 月 1 日 (土) 13:00～18:10
会場：研究社英語センタービル
ブリティッシュ・カウンシル地下 2 階
大会議室
東京都新宿区神楽坂 2-1
(ダイヤルイン：03-3269-4375)

共催 関東機能的脳外科カンファレンス
キョーリン製薬株式会社

ご案内

夏前に台風が来たり、梅雨明けが 8 月になったりと、空模様も社会の動きのように不安定な年ですが、夏の終わりに恒例の関東機能的脳外科カンファレンスのご案内をさせていただきます。今回は特別講演として現在進行中のプロジェクトである「パーキンソン病に対する AAV を用いた遺伝子治療」を自治医科大学神経内科教授 中野今治先生にお話頂くようお願いしました。また、このプロジェクトの中では、線状体ドパミン合成能力の PET による画像化や、3T MRI の定位脳手術への応用も検討されていますので、教育講演として放射線科の立場から佐藤俊彦先生に教えていただこうと思います。一般演題には、新しい施設も加わり多くの抄録を頂きましたので、例年のごとく活発に御討論していただきますようお願い申し上げます。

担当幹事 自治医科大学 脳神経外科教室 加藤正哉

第 25 回関東機能的脳外科カンファレンス —プログラム—

Session I : 13:00-14:15

座長 小林 正人

1) パーキンソン病脳深部刺激術施行例における順序運動学習機能の評価

順天堂大学 脳神経内科、脳神経外科⁽¹⁾

大山 彦光、中島 円⁽¹⁾、下 泰司、新井 一⁽¹⁾、服部 信孝

2) パーキンソン病に対する視床下核刺激術の新しい効果判定: 三次元動作解析を用いて

群馬大学大学院 医学系研究科 脳脊髄病態外科学⁽¹⁾ 群馬大学附属病院 リハビリテーション部⁽²⁾

○風間 健⁽¹⁾、和田 直樹⁽²⁾、渡辺 克成⁽¹⁾、高橋 章夫⁽¹⁾、平戸 政史⁽¹⁾、好本 裕平⁽¹⁾

3) パーキンソン病の自律神経機能に対するSTN-DBS の効果

日本大学医学部 脳神経外科学 応用システム神経科学⁽¹⁾、日本大学医学部 衛生学⁽²⁾

角 光一郎⁽¹⁾、森下 登史⁽¹⁾、大高 稔晴⁽¹⁾、大淵 敏樹⁽¹⁾、加納 利和⁽¹⁾、永岡 右章⁽¹⁾、小林 一太⁽¹⁾

大島 秀規⁽¹⁾、深谷 親⁽¹⁾、山本 隆充⁽¹⁾、片山 容一⁽¹⁾、小川 洋二郎⁽²⁾、岩崎 賢一⁽²⁾

4) 低周波磁界がItrel II, Itrel IIIに及ぼす影響の実験的検討

浜松医科大学 脳神経外科

山下 たえ、杉山 憲嗣、赤嶺 壮一、難波 宏樹

5) 3T-MRIを用いた定位脳手術planningの誤差と有用性の検討

慶應義塾大学 脳神経外科⁽¹⁾、美原記念病院 脳神経外科⁽²⁾

小林 正人⁽¹⁾、大平 貴之⁽¹⁾、平賀 健司⁽²⁾、秋山 武紀⁽²⁾、赤路 和則⁽²⁾

【 教 育 講 演 】 14:15-15:05 座長 加藤正哉

3T-MRI・PET画像の機能外科応用

宇都宮セントラルクリニック 院長・放射線専門医

佐藤俊彦先生

～ 休憩 (15:05 - 15:20) ～

1) 視床刺激術で上肢の失調、企図振戦が軽快した多発性硬化症患者の1例

東京都立神経病院 脳神経外科⁽¹⁾, 同 神経内科⁽²⁾, 東京都神経科学総合研究所システム生理⁽³⁾寺尾 亨⁽¹⁾, 横地 房子⁽²⁾, 伊澤 奈々⁽²⁾, 谷口 真⁽¹⁾, 沖山 亮一⁽²⁾, 川崎 隆⁽¹⁾, 辛 正廣⁽¹⁾, 浜田生馬⁽³⁾, 高橋 宏⁽¹⁾

2) Tourette症候群2例の検討

国立精神・神経センター武蔵病院脳神経外科

仲間 秀幸、大槻 泰介、金子 裕、開道 貴信

3) Vim thalamotomyが有効であったwriter's crampを呈する遺伝性ジストニアの1例

北里大学 脳神経外科、日高病院 機能脳外科・ガンマナイフセンター⁽¹⁾、群馬大学 脳神経外科⁽²⁾瀬川小児神経学クリニック⁽³⁾佐藤 澄人、大江 千廣⁽¹⁾、柴崎 徹⁽¹⁾、渡辺 克成⁽²⁾、野村 芳子⁽³⁾

4) 幻肢痛に対するバクロフェン持続髄注療法の有効性について —1治療例の経験から—

東京女子医科大学 脳神経外科

中嶋 剛、平 孝臣、落合 卓、赤川 浩之、田村 徳子、後藤 真一、佐々木 寿之、堀 智勝

5) 小児痙縮に対する髄腔内バクロフェン療法の初期経験

国立成育医療センター 脳神経外科⁽¹⁾、神経内科⁽²⁾井原 哲⁽¹⁾、師田 信人⁽¹⁾、四宮 あや⁽¹⁾、長澤 哲郎⁽²⁾

6) 光トポグラフィー(OT)が焦点診断に有用であった新皮質てんかんの一例

自治医科大学 脳神経外科

木村唯子、横田 英典、小黑 恵司、渡辺 英寿

7) てんかん発症の脳腫瘍術後発作予後の検討

東京女子医科大学 脳神経外科学

久保田 有一、村垣 善浩、丸山 隆志、落合 卓、久保 長生、堀 智勝

～ 休憩 (17:05 - 17:15) ～

【 特別講演 】 17:15-18:05 座長 渡辺英寿

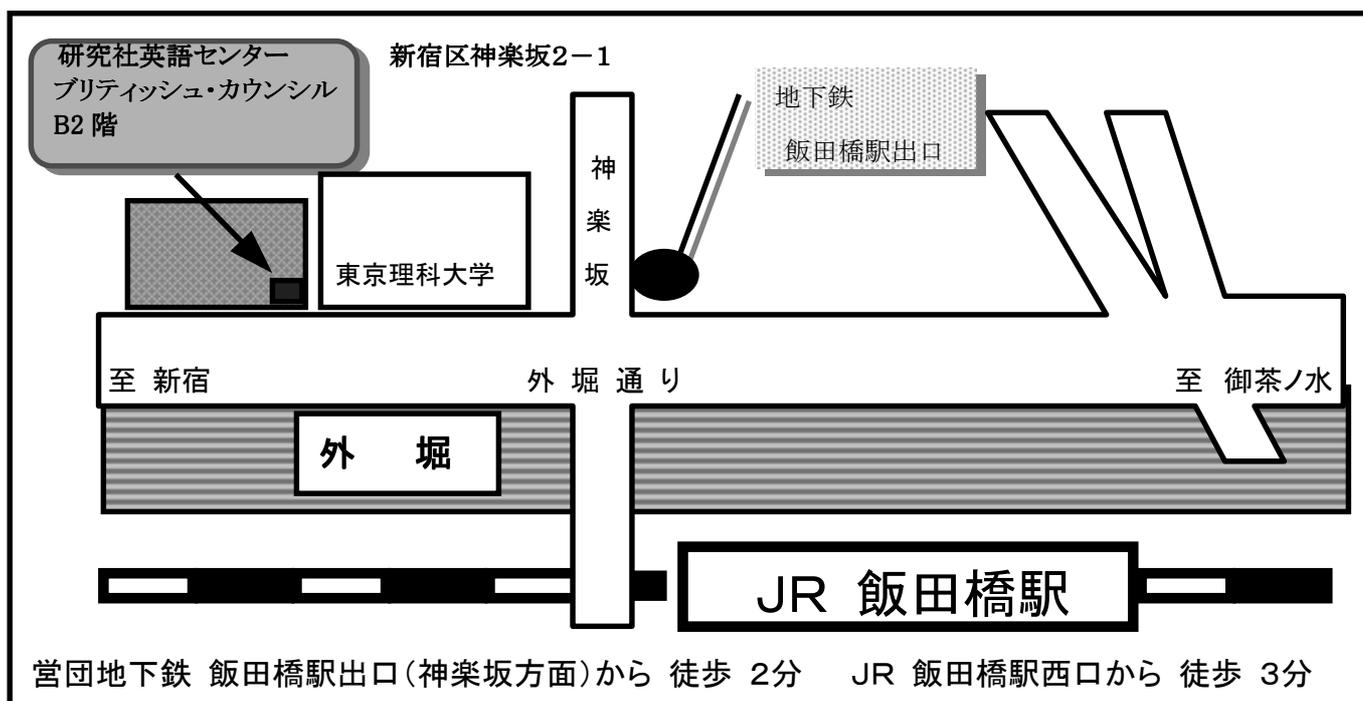
パーキンソン病の遺伝子治療について

自治医科大学 神経内科学 教授
中野今治 先生

次回幹事 筑波大学 脳神経外科学 鮎澤 聡 挨拶

(情報交換会: Agnes Hotel)

会場案内



お願い

参加者へ：12:30 より受付を開始します。参加費 1,000 円、情報交換会費 1,000 円です。

脳神経外科専門医の先生はクレジット(3点)の自己申請をお願いします。

発表者へ：液晶プロジェクター(PC 接続)のみ使用可能です。発表の 30 分前までに受付をお済ませください。液晶プロジェクターとの接続には D-SUB 15 ピンのケーブルのみ準備しています。

PC との接続に特殊なケーブルが必要な先生方(i-Book, Vaio 等)は各自ご用意下さい。

一般演題は発表時間 10 分、質疑応答 5 分の計 15 分です。特別講演は 50 分です。

抄録提出：演題登録時と発表内容が異なる先生は、新しい抄録(700 字程度)をプリントアウトしたものと、テキストファイルの入ったフロッピーまたは USB を受付にご提出下さい。

世話人会：12:15 よりブリティッシュ・カウンシル地下 1 階で行います。

関東機能的脳外科カンファレンス

【名誉顧問】：石島武一、大江千廣、高倉公朋、坪川孝志、(故)榎林博太郎

【顧問】：片山容一、河瀬 斌、河村弘庸、高橋 宏、平山晃康、堀 智勝、真柳佳昭、渡辺英寿
山本隆充

【庶務会計】：平孝臣

【世話人】：安藤肇史、梶田泰一、加藤正哉、北見公一、杉山憲嗣、谷口 真、長尾建樹、中里信和、
深谷 親、福岡誠二、本望 修、松村 賢、師田信人、横地房子、鮎澤 聡、小林正人、
増田 浩、寺尾 亨、高橋章夫、仲間秀幸、佐藤澄人、落合 卓、大島秀規、馬場好一
川合謙介 (敬称略)

事務局：第 25 回当番幹事

〒329-0498 栃木県下野市薬師寺 3311-1

自治医科大学 脳神経外科教室

加藤正哉

Tel:0285-58-7373 Fax:0285-44-5147

Email: katos@jichi.ac.jp